



門原武志議員

老人医療費無料化の検討を

子ども医療費無料化への町長の文章について

【議員】高齢者の医療費無料化について長野県原村など先進例の研究を。
【町長】研究し、実施について検討したい。

【議員】町公式サイトの町長の文章に、無料化で受診回数が増えることによる施策の波及増で、医療費が増大する」とある。中々までの医療費無料化を先行実施した弥富市や大府市の状況は。
【町長】そういう情報がない中で書いた。老人や障がい者などの医療費無料制度で医療費が増大する」との見解を国が出している。どの町が、ということではない。その後、両市に問い合わせたところ、子ども医療費無料化で医療費が増大したという状況は確認していない。

【議員】子どもの医療費無料化は受益者負担の考えと矛盾があります」との記述もあるが、県制度までは無料化している。その制度を矛盾と言

平和行政について

うのは、いかなるものか。
【町長】考え方に矛盾があっても、やるべき福祉を考えなければならぬ。矛盾を乗り越えていく。

【議員】非核自治体宣言についての考えは。
【町長】宣言することにはこだわっていない。大切なのは内容だ。【議員】何をするのか。
【町長】戦争体験を語り継ぐしくみづくりを行う。

介護保険料について

【議員】保険料の区分を細分化し高所得者の負担を増やすことで、低所得者の負担を軽くしては。
【福祉部長】考えない。

図書館について

【議員】魅力的な図書館にするための考えは。
【教育部長】子育て支援を力点に、蔵書も事業も行いたい。

地域分権と地域づくり・町づくり



山口洋子議員

【議員】長年、中央集権型の行政運営が行われてきたが、真の豊かさが望まれる。町長は地方分権の趣旨、地域住民の自主的決定権や住民参加の権利をどう考えるか。
【町長】住民福祉向上につながる機能は、積極的に取り入れていきたい。

【議員】地方分権によって、私たちの町はどのように変わるべきか。
【町長】既存の枠組みの中で分権だけ取り入れても成果は上がらない。長期的には法で10年の内ですと枠組みされており、その中で考えねばならない。短期的には総合計画に沿っていきたい。

【議員】地域通貨を含め、お互いが助け合う生涯教育の町をつくりたいなど私は思うが、町長はどう思うか。
【町長】そういういい町ができたらいなと私も思う。

【議員】東日土交差点から首員小学校西の新しい交差点まで(県

道諸輪・名古屋線)と、山神社前道路(白土28号線)の進捗状況は。
【経済建設部長】県から日進市内の整備めどが立ち次第、事業に着手するとの返事があつたが、多額の費用がかかり事業化が大変難しい。一方通行については現在も検討中。

【議員】和合交差点付近の通学路問題は。
【経済建設部長】尾張建設事務所から連絡があつた。順調に進めば来年度に用地調査等が行われ、事業着手されると考えている。
【議員】いこまい館の屋上対策は。
【企画部長】来年度に見直し予算を盛り込む予定。

認知症サポーター

【議員】増員計画は。
【福祉部長】講習会を5回した。今後も開催予定。
【議員】講習受講者に配布するオレンジリングを見かけないが、理由は。
【福祉部長】義務ではない。講習中に言っていく。

危険箇所の確認から

【議員】東日土交差点から首員小学校西の新しい交差点まで(県

質問はなした？

その後。一般質問



平成19年6月定例会

【質問】県道名古屋岡崎線の東郷工業団地入口付近、小坂の交差点付近の歩道設置状況は？

【答え】通称「岡崎街道」は、愛知県の主要幹線道路ですが、歩道が設置されていません。昭和60年12月に都市計画で道路拡幅及び歩道整備を決定。しかし単価の問題、用地買収などがなかなか進展せず、事業が一時中断されました。

平成17年より用地買収を再開し、取得することができました。

平成19年度の9月頃より道路拡幅および北側歩道の整備に入り、平成20年3月末には完了の予定です。

その後

道路を拡幅し、北側の歩道を整備して、最小限の安全確保はできました。南側歩道整備は、一部用地買収が完了していないので未完了です。



工事終了後の岡崎街道

平成19年9月定例会

【質問】米飯給食に東郷産の米や野菜を使っているというが、現状は？

【答え】地元産の食材の使用は、米飯給食で月10回実施。米は東郷産の「あいちのかおり」を、平成19年度は4万700kgを使用の予定。野菜は白菜、ねぎ、にんじん、大根、ほうれん草、とうがん切干大根は、さくゼリーをJA(農協)を通して納入しています。



地産地消米の給食

必要な野菜をすべて地元でまかなうには難しいので、できるだけ地産地消という考えで協力をお願いしています。

その後

米飯は月12回、週3回、火・水・金曜に増加。野菜も、なす、たまねぎが増えました。毎月1回、愛知を食べる学校給食の日「または、東郷町産の野菜を食べる」として、生産者の名前やコメントを入れたメニューのちらしを子どもたちに渡しています。